

～高丸山の森づくり情報～



遊学の森便り

第182号
220725

7月の遊学の森の様子



下旬の高丸山です。山は緑深く、目が覚めるような夏空です。暑いですが、風が吹くと涼しいです。



遊学の森の木々も大きくなったので、暑い時期でも木陰の中を歩くので、ひんやりしています。



今月は森づくりボランティアグループが多く活動しました。写真は仙樹会さんです。



ボランティア団体の森の案内人ネットワークさんが、作業道の草刈りをしてくれました。



小さな花が咲いていたので、カメラを向けました。調べると、タニタデという植物でした。



不思議な色合いの葉っぱです。真ん中が黄緑で光を当てたかのような。マツカゼソウといいます。

■森づくり作業・管理レポート

●みんなの森づくり日記 7月1日～7月25日

活動内容	活動日	被害箇所	活動団体	作業内容	
獣害被害 防除ネット 修復	7月10日 18日	2カ所 0カ所	かみかつ 里山倶楽部 事務局	森づくり区画の外周に張っている、獣害被害防止ネットの補修状況です。被害が減少していて嬉しい限りです。シカやイノシシはどこかに移動しているのでしょうか。そうであれば、いずれ戻ってくると思えます。来月も見回りを継続していきます。	
森づくり 活動	7月 1日	健康家族山下家		森づくりボランティアグループの活動です。暑い中でしたが、草刈り作業などを行いました。お疲れ様です。	
	10日	合同森づくり大会		年間行事の合同森づくり大会です。詳細はトピックスをごらんください。	
	17日	徳島県森の案内人ネット ワーク		森づくりボランティアグループの活動です。間伐や草刈りを行いました。森の中が混雑しているため、多めに植樹したケヤキや、枝が広がりすぎているカツラなどを伐ったところ、森の中に少し光が入りました。これだけで明るくなったのを感じます。(写真) 暑い中の作業、お疲れ様でした。 また、作業道の草刈り、ありがとうございました。	
	23日	仙樹会		森づくりボランティアグループの活動です。「森がどうなっているか気になって来た」とのこと。区画の木が見上げるほど大きくなっていて、本当に喜んでおられました。 混みあった状態になっているので、木を少しづつ伐っていくことを提案しました。写真は、枝が広がりすぎているエゴノキを伐っている様子です。伐ると、周りの木が喜んでいました。	

■トピックス

●合同森づくり大会を行いました！

今年度第1回目の、合同森づくり大会でした。日程の変更もあり、ボランティアグループは15番の「徳島県森林づくりリーダーの会」のみでした。他に一般ボランティアさんの参加もありました。

作業は草刈りが主でした。木も大きくなっているため、作業はずいぶん楽です。午前中で終了しました。

終了後、他の区画を見回ったりしたのですが、ほぼどの区画も混雑しています。これからは少しづつ、木を伐っていくことになるなどあらためて感じました。

次回は9月4日です。ボランティアグループのみなさん、森づくりに参加したい県民の方、ぜひご参加ください。遊学の森でいい汗をかきましょう。また、9月はモニタリング調査も行います。一緒に区画の木を調べましょう。



開始前に集合写真。頑張るぞ！



初参加のかた。最初は戸惑いつつ、慣れるとバサバサ刈っていました。



15番のリーダー会。ベテラン勢なので、あっという間に終了。

千年の森ふれあい館（指定管理者：一般社団法人かみかつ里山倶楽部）

〒771-4502 上勝町旭中村66-1 TEL：0885-44-6680 FAX：0885-44-6681

E-mail：sennennomori@@kkcatv.jp ※本便りは、千年の森 HP にフルカラーでアップ中です。